

# 岐阜県高等学校バスケットボールの 将来を見据えて

## ～リーグ戦導入による岐阜県高校 バスケットボールの活性化～

岐阜県立大垣養老高等学校  
浅野 光昭

はじめに



2016年

B.LEAGUEが発足



# B.LEAGUEの活動

## 岐阜県初のプロチーム GIFU SWOOPS



ジュニアチームのスクール



イベントへの参加



ボランティア

# これまでの公式戦について（本県の例）

岐阜県高等学校  
総合体育大会  
（IH予選）

岐阜県高等学校バスケット  
ボール選手権大会  
（ウィンターカップ予選）

岐阜県高等学校  
バスケットボール  
新人大会

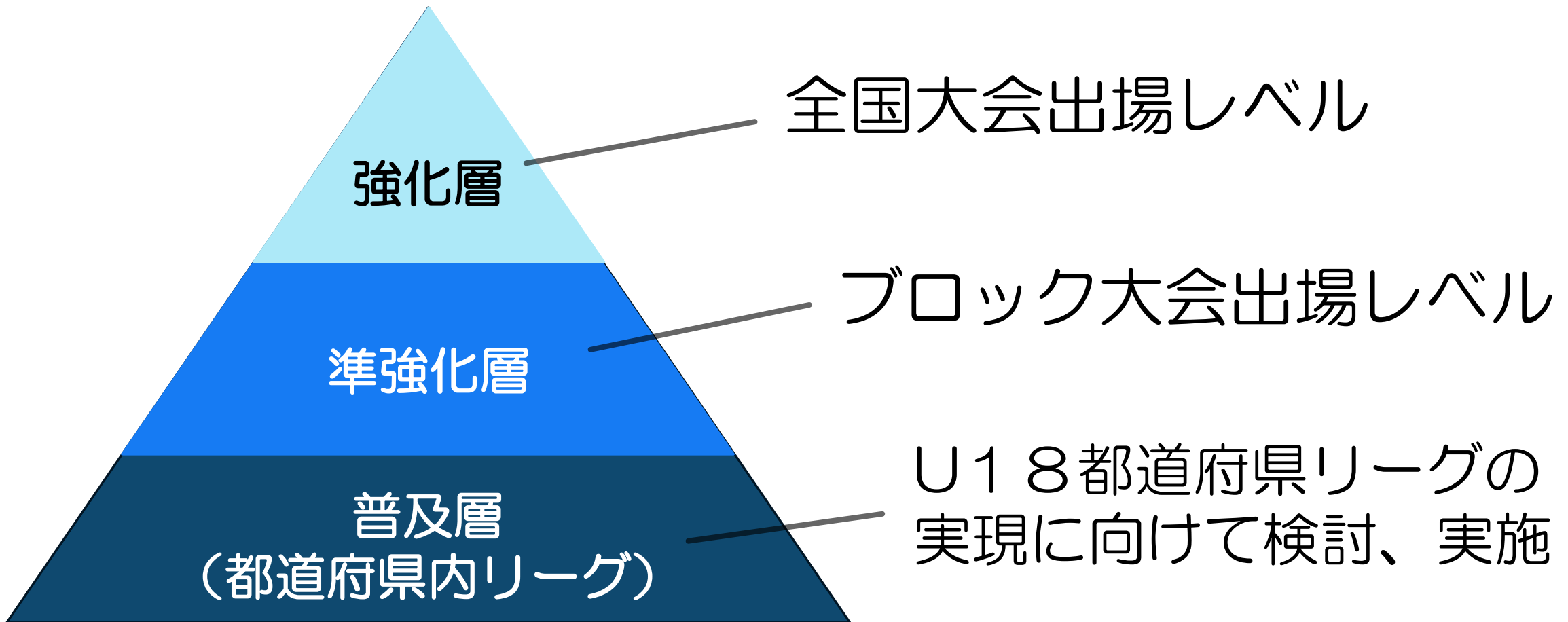
+5つの地区で地区総合体育大会

全てトーナメント形式

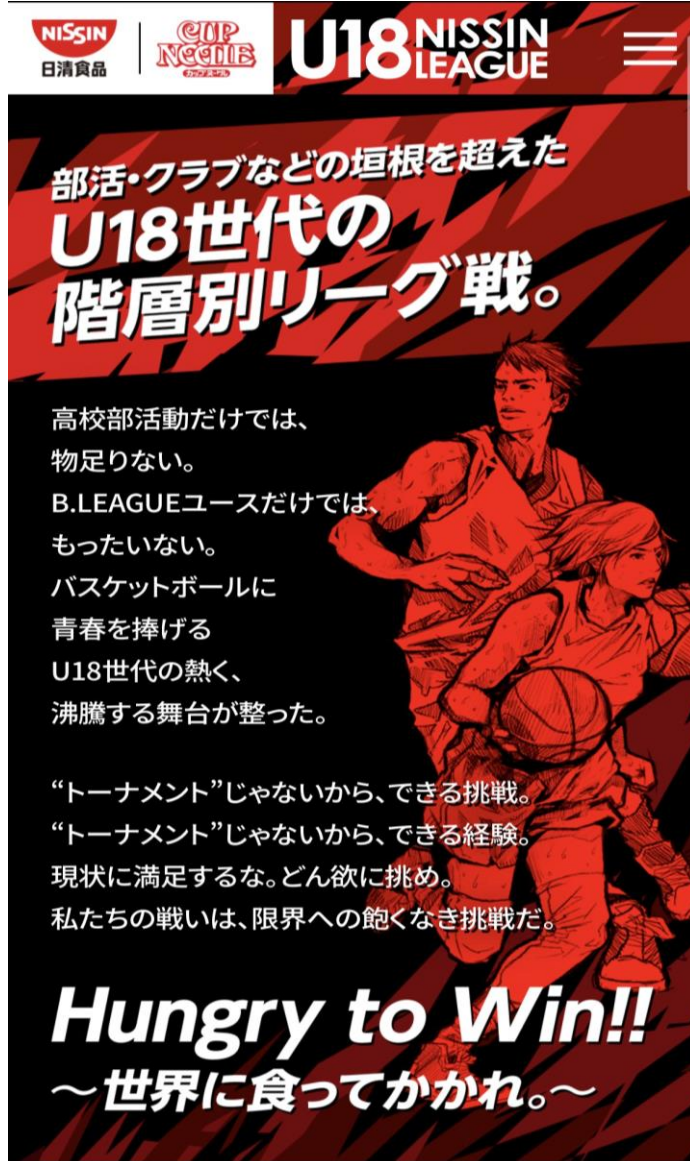


# JBAの意行

## U18世代の育成・強化・普及⇒リーグ戦の実施



# U18日清食品トップリーグ、 U18日清食品ブロックリーグ

A promotional poster for the U18 NISSIN LEAGUE. The top left features the NISSIN logo and '日清食品' (Nissin Food Products). Next to it is the 'CUP NIPPON' logo. The main title 'U18 NISSIN LEAGUE' is prominently displayed in white on a dark red background. Below the title, the text reads '部活・クラブなどの垣根を超えた U18世代の階層別リーグ戦。' (Overcoming the boundaries of school clubs and clubs, U18 generation's tiered league match). The central image shows two basketball players in action, one holding the ball. To the left of the players, there is a vertical column of text: '高校部活動だけでは、物足りない。 B.LEAGUEユースだけでは、もったいない。 バスケットボールに青春を捧げる U18世代の熱く、沸騰する舞台が整った。' (With only high school club activities, it's not enough. With only B.LEAGUE Youth, it's a waste. Dedicate your youth to basketball. The passion of the U18 generation, the stage is ready to boil. 'Tournament' isn't because you can't challenge. 'Tournament' isn't because you can't gain experience. Don't be satisfied with the current state. Challenge your desire. Our fight is a challenge to the limit, a challenge that never ends.). At the bottom, the slogan 'Hungry to Win!!' is written in a bold, italicized font, followed by '~世界に食ってかかれ。~' (Let the world eat you up).

NISSIN 日清食品 | CUP NIPPON | U18 NISSIN LEAGUE

部活・クラブなどの垣根を超えた  
U18世代の  
階層別リーグ戦。

高校部活動だけでは、  
物足りない。  
B.LEAGUEユースだけでは、  
もったいない。  
バスケットボールに  
青春を捧げる  
U18世代の熱く、  
沸騰する舞台が整った。

“トーナメント”じゃないから、できる挑戦。  
“トーナメント”じゃないから、できる経験。  
現状に満足するな。どん欲に挑め。  
私たちの戦いは、限界への飽くなき挑戦だ。

**Hungry to Win!!**  
~世界に食ってかかれ。~



部活・クラブなどの垣根を  
超えたU18世代の階層別  
リーグ戦の実現！

U18日清食品トップリーグ  
2022年～  
U18日清食品ブロックリーグ  
2021年～

URL:<https://u18league.japanbasketball.jp/about/>

# U18日清食品トップリークの様子

## 福岡第一 vs 美濃加茂（岐阜県）ハイライト



YouTubeチャンネル名  
「U18日清食品リーグ」

発表中の流し見OKです。  
ただし、音声は休憩中のみで  
お願いいたします。

# Bリーガーの声



みつだ じょうたろう  
満田 丈太郎 (30歳)

<経歴>

- 北陸高校
- 筑波大学
- 横浜ビーコルセアーズ (B1)
- 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ (B1)
- 京都ハンナリーズ (B1)
- 福井ブローウィングス (B2)

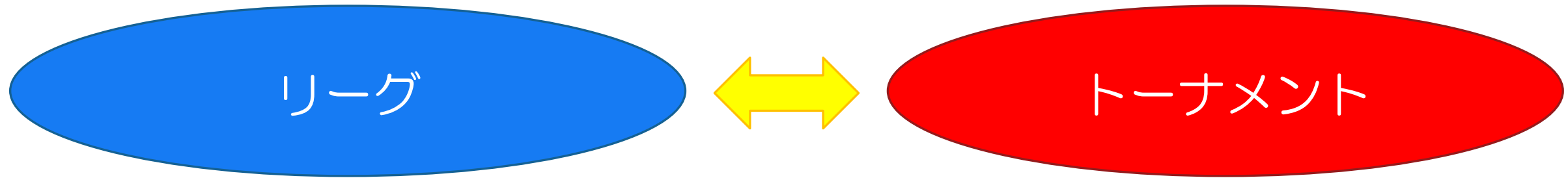
URL:<https://fukuiblowinds.com/news/detail/344>

BLOWINDS  LIVE [満田 丈太郎選手](#)



# 県リーグについて

普及層 = U18都道府県リーグ



- 確保される公式戦の試合数
- 多くの選手への出場機会
- 実力が拮抗するチーム同士の対戦
- 対戦相手を見据えた質の高い準備
- 試合中の対戦相手の動きへの対応力向上

- 負けたら終わり
- 限られた選手しか出場機会がない
- 勝利至上主義

# 研究の目的

---

U18都道府県リーグの体制の確立



公式戦の数が増える



救われるチーム、選手



バスケットボールがもっと好きになる



普及

# 研究の目的

---

- 監督、選手がリーグ戦を通して思っていることや感じたことを明らかにする。
- 成果、課題、改善点等を出し、今後リーグ戦の運営をよりよいものにしていく。

# 研究方法

---

## (1) 調査方法

Webアンケート形式 (Microsoft forms) による調査

## (2) 調査対象

県内リーグに所属する監督、選手

回答数：監督 71名、選手614名

※R5年度参加チーム 男女合計115チーム

## (3) 調査期間

令和5年12月～令和6年3月



# 研究方法

## (4) 調査内容

- 【属性】 ①所属校 ②所属チーム（男女）  
③所属するリーグのカテゴリー

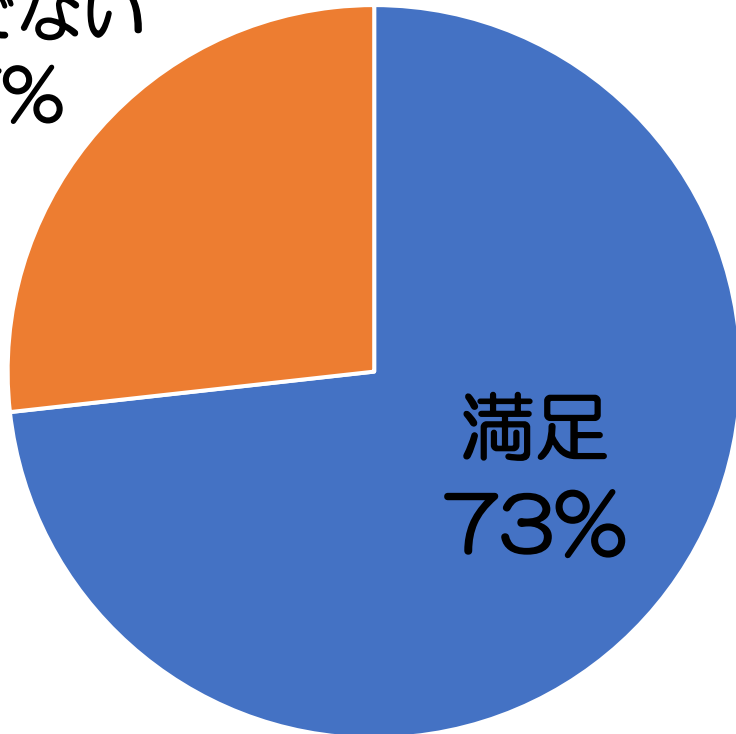
- 【質問項目】 ④リーグ戦の日程について（⑤自由記述）  
⑥リーグ編成について（⑦自由記述あり）  
⑧リーグ戦での選手の起用について（5の選択肢）  
⑨チームのモチベーションや取り組みについて（6の選択肢）  
⑩リーグ戦のメリット（10の選択肢）  
⑪リーグ戦のデメリット（8の選択肢）  
⑫今後のリーグ戦の扱いについて  
（5の選択肢、⑬自由記述あり）  
⑭リーグ戦の位置づけについて（普及or強化）  
⑮リーグ戦の良さについて（自由記述）

# 結果と考察

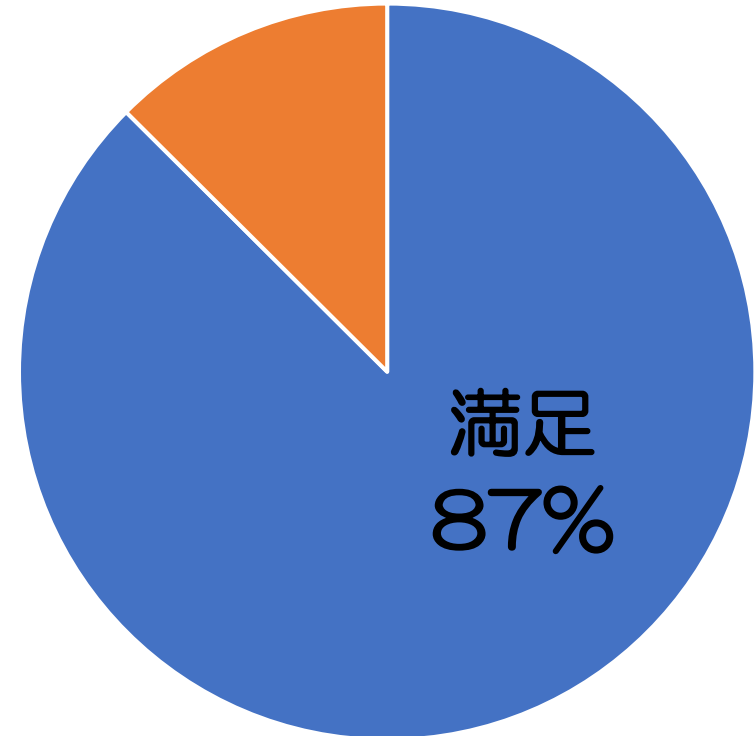
(1) リーグ戦の日程について

監督

満足でない  
27%



選手  
満足でない  
13%



# 結果と考察

(1) リーグ戦の日程について（自由記述より）

- 試合と試合の間の練習で修正することができた。
- 他の公式戦の間の時期にあるので、実戦感覚を養うことができた。



高い満足度や自由記述から・・・

**ゆとりある開催期間を設けて実施したことは有効である！**

# 結果と考察

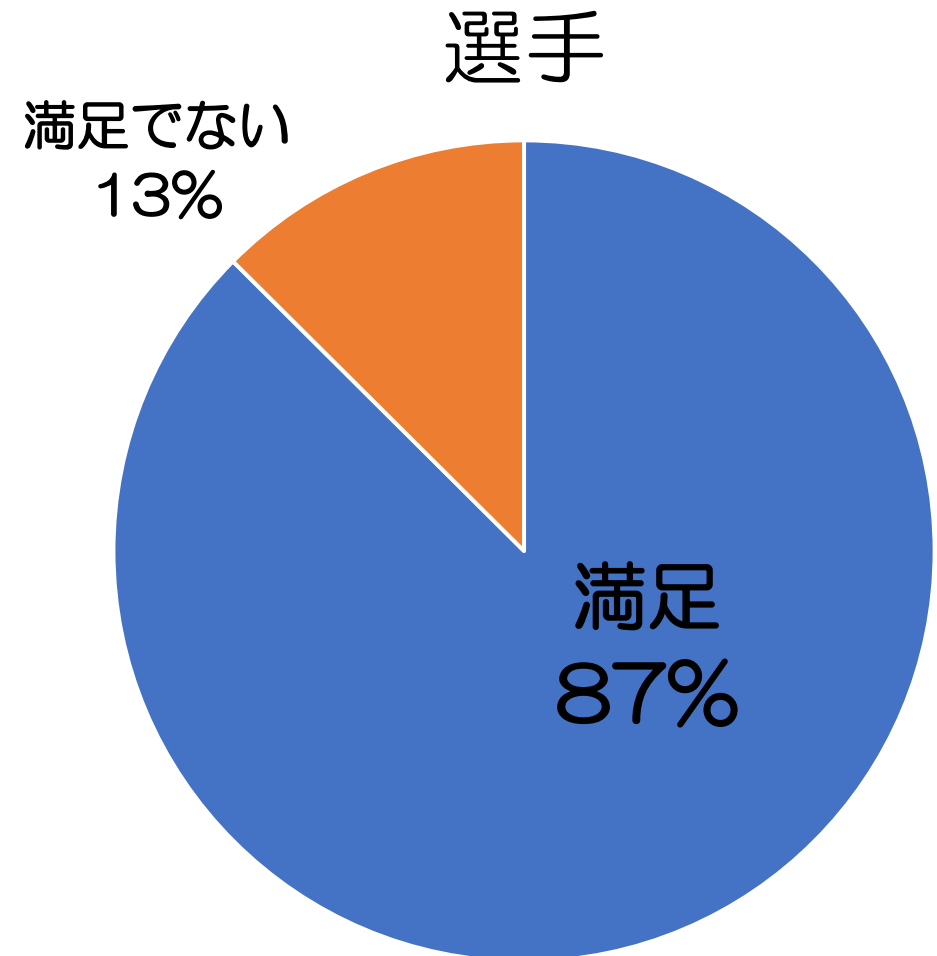
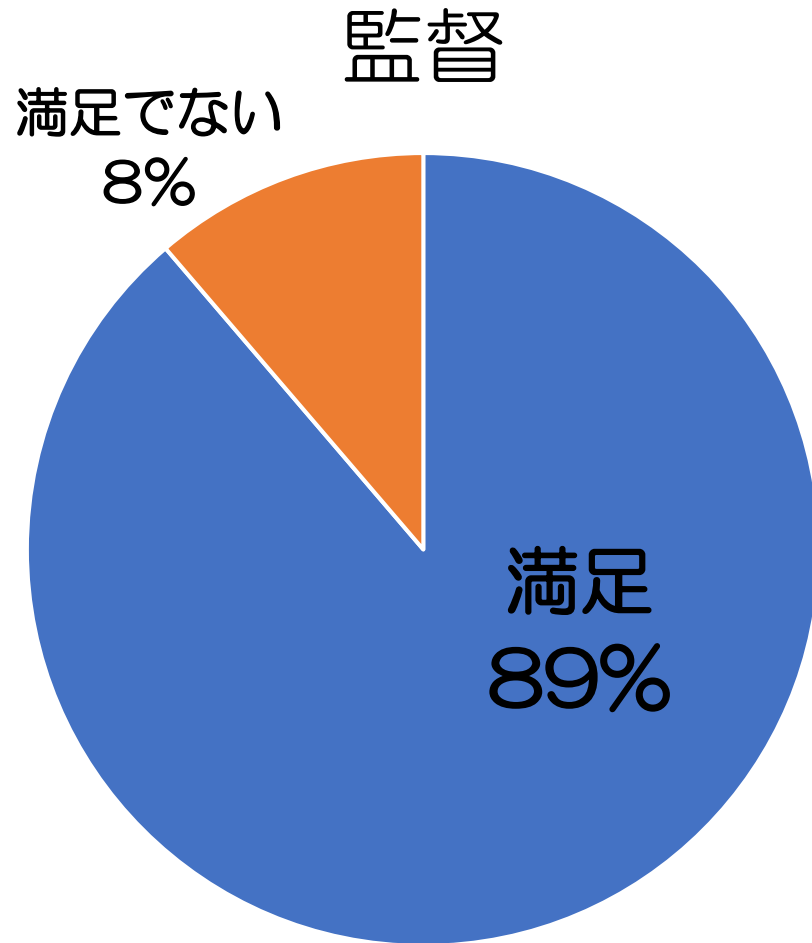
## (1) リーグ戦の日程について（自由記述より）

- 試合日程がお盆や考査期間、その他地区の大会と重なる。
- 1日2試合は日程上やむを得ないが、真夏の40°C近くなる時期に2試合は安全面上厳しい。
- 「1日2試合可」や「指定日以外の別日開催」の基準をより明確にしていたらと日程を組む際に助かる。
- 遠方へ移動したのに1試合で終わってしまうのが消化不良。



# 結果と考察

## (2) リーグ編成について



# 結果と考察

## (2) リーグ編成について（自由記述より）

- 同じくらいのレベルのチームと試合することができるため生徒の満足度も高い。
- 地区以外の県内のチームと試合ができてよかった。



高い満足度や自由記述から・・・

**普及層のチームにとってリーグ戦の価値は大きいものである！**

# 結果と考察

## (2) リーグ編成について（自由記述より）

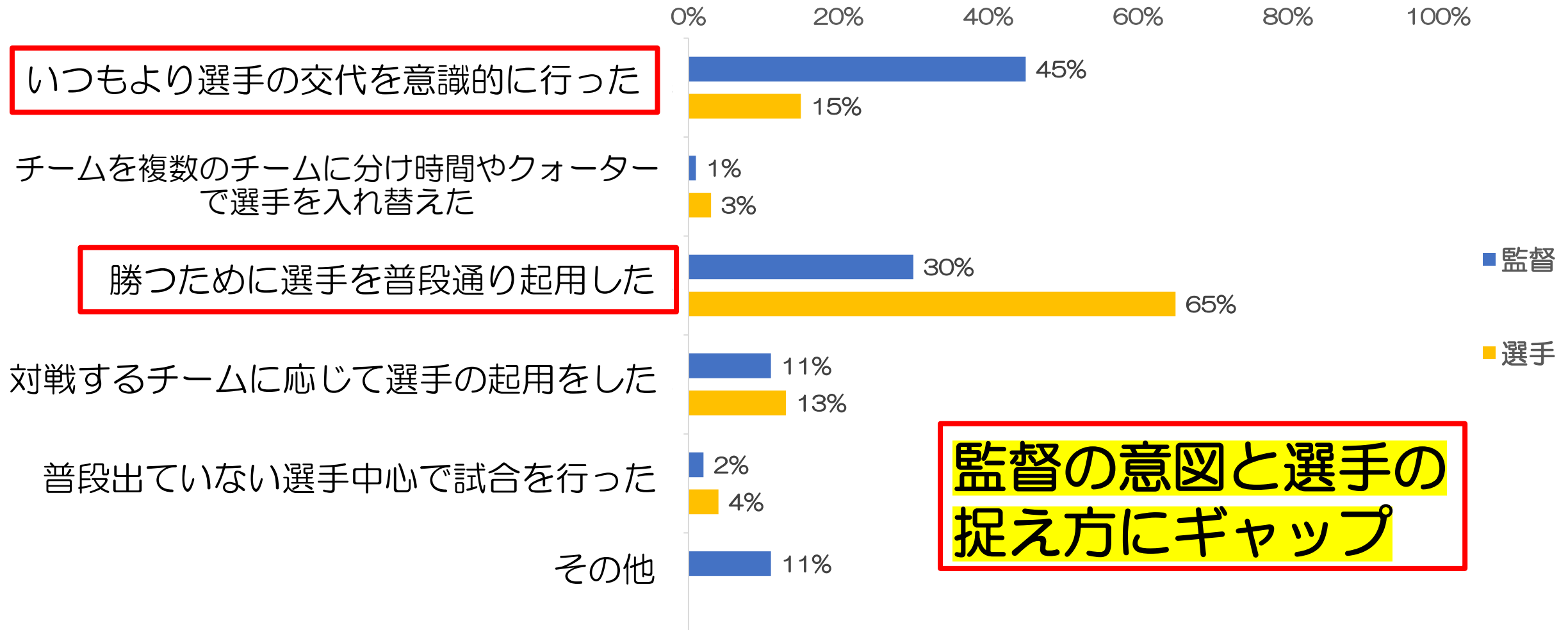
- 3部の中でのチーム格差がすごく感じるので、2部リーグのチーム数を増やすことや、新たに4部リーグを作ってみてはどうか。
- 3部から2部に上がるのが大変すぎる。
- 移動が多くて、バス代等で選手や保護者への負担が大きくなってしまった。もう少し近い地区同士で行うことはできないか。



R6年度は4部の代わりに交流リーグを新設！

# 結果と考察

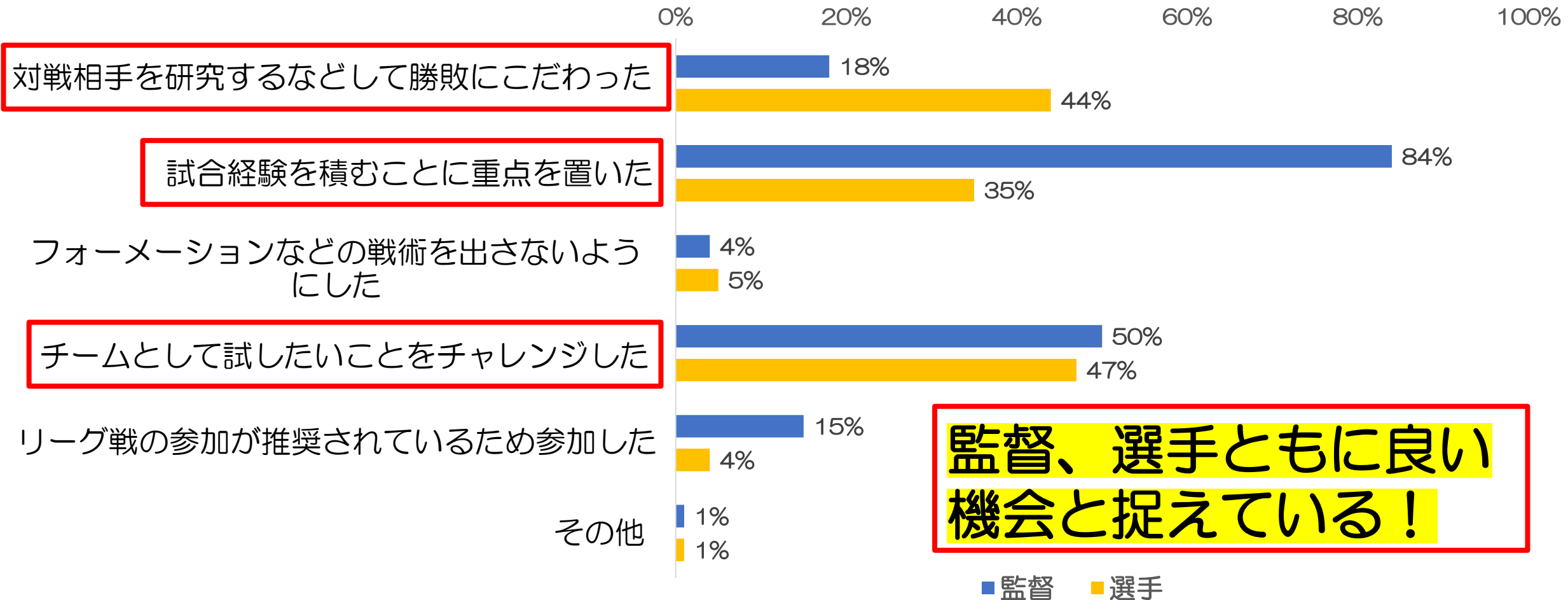
## (3) リーグ戦での選手の起用について





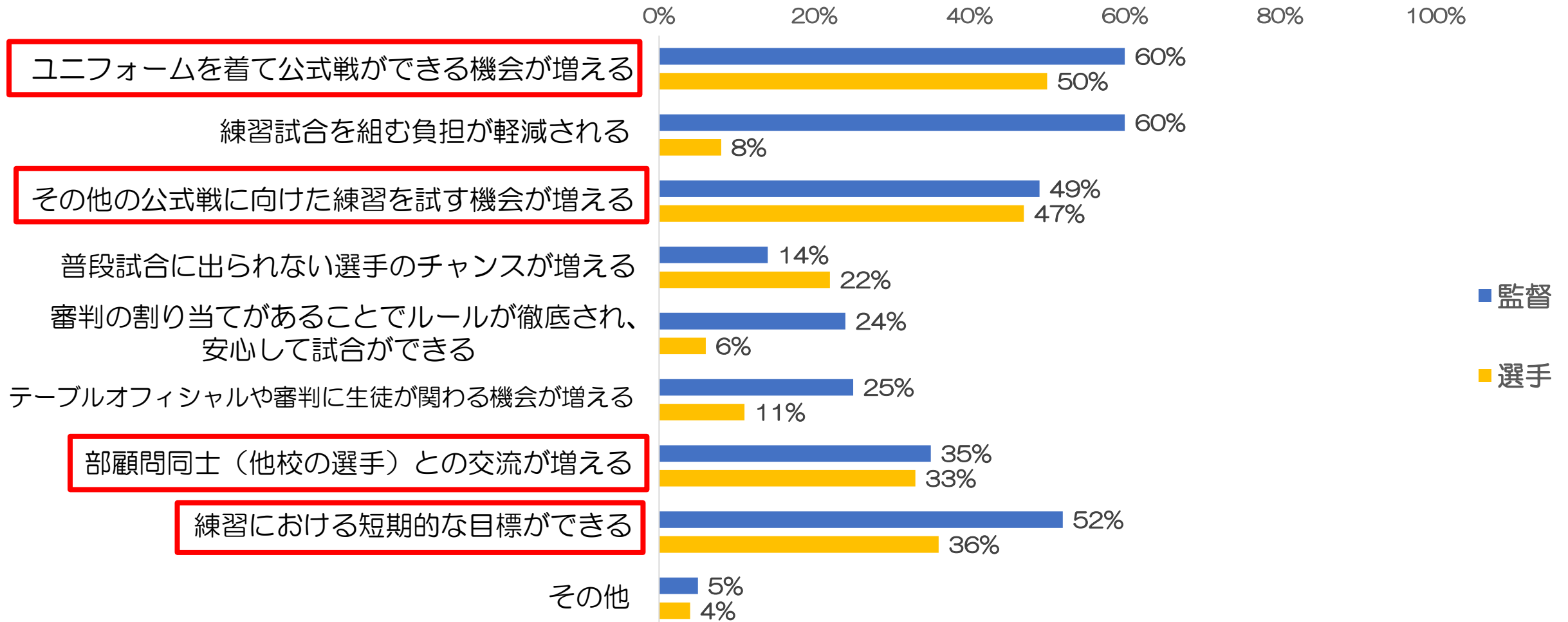
# 結果と考察

## (4) チームのモチベーションや取り組みについて



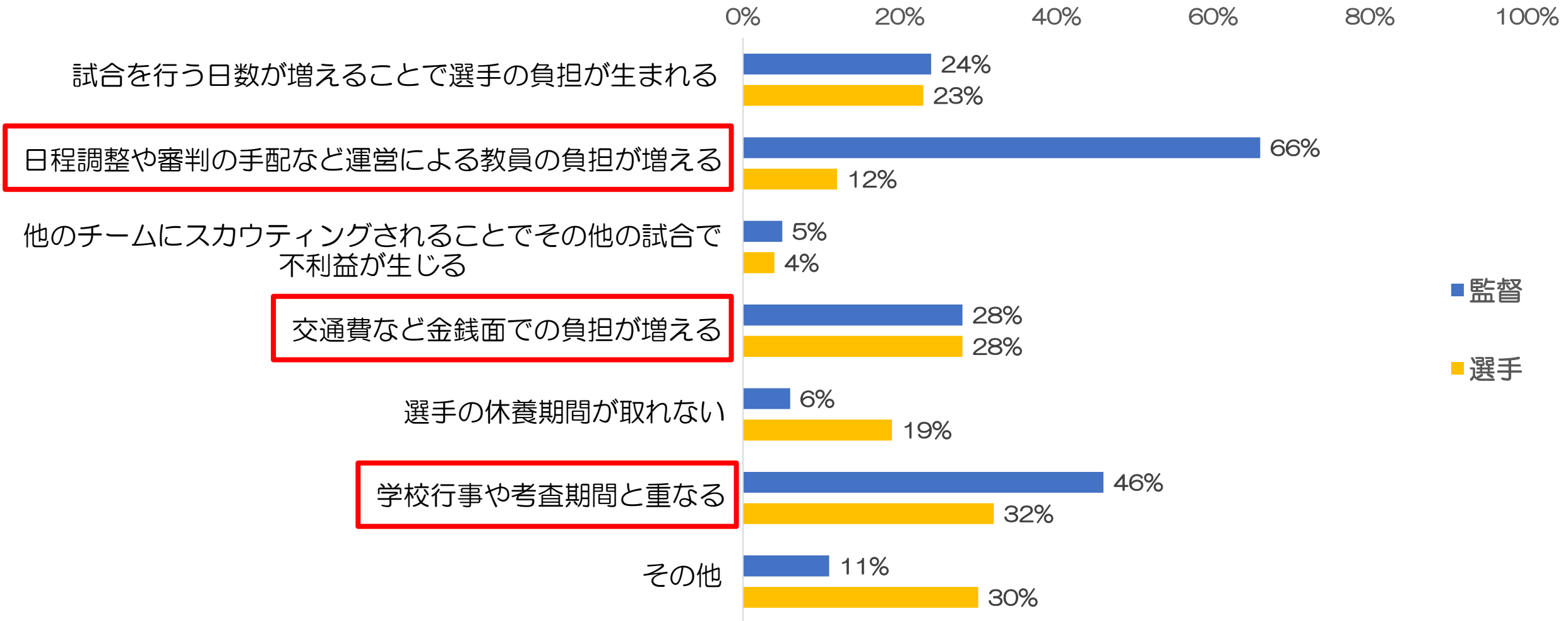
# 結果と考察

## (5) リーグ戦のメリットについて



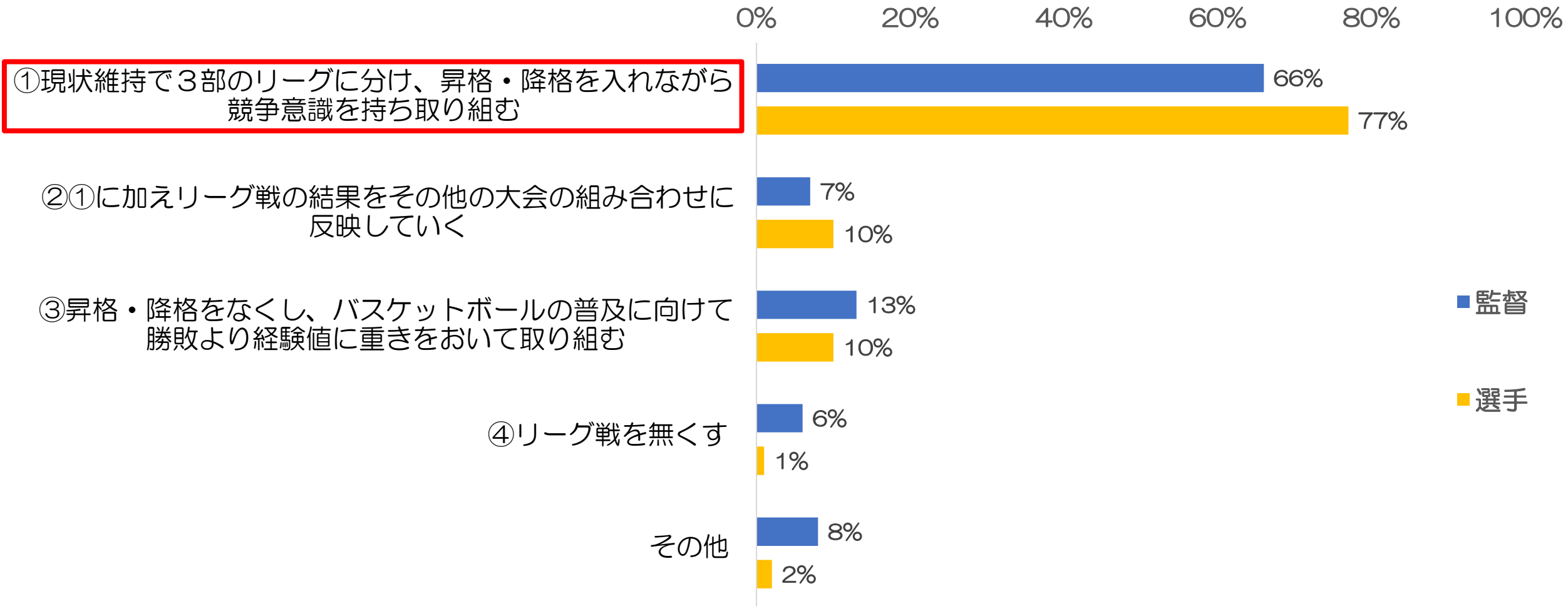
# 結果と考察

## (6) リーグ戦のデメリットについて



# 結果と考察

## (7) 今後のリーグ戦の扱いについて

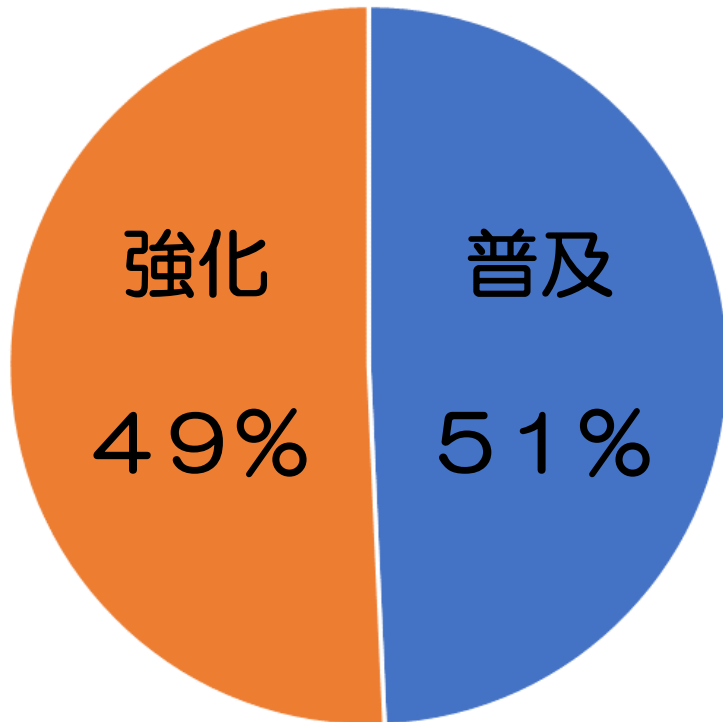




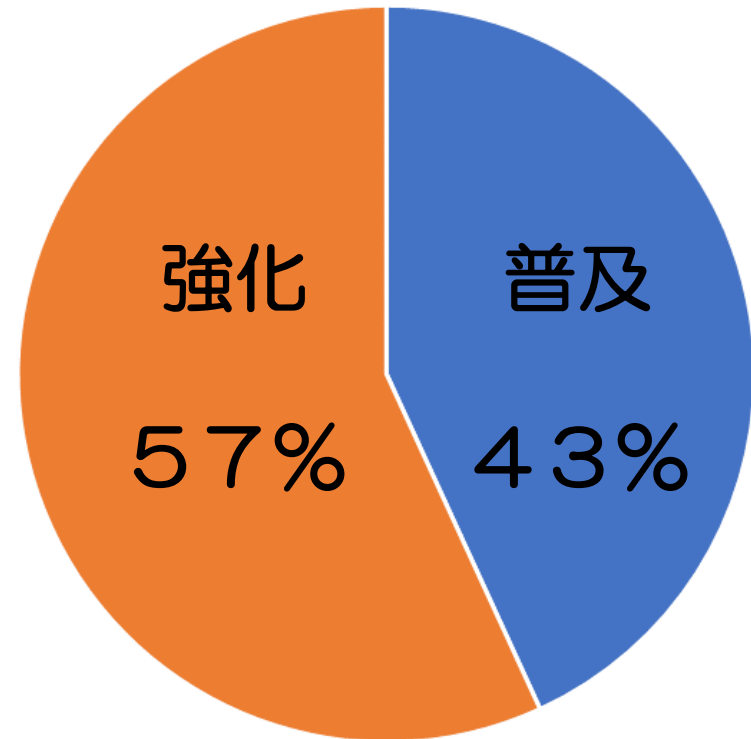
# 結果と考察

## (8) リーグ戦の位置づけについて

監督



選手



# 選手の声（自由記述より）

---

岐阜県のレベルが上がる

人として成長できる

チームの絆が深まる

ユニフォームを着て試合ができる

緊張感

経験

楽しい

現状確認

競争

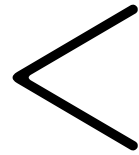
コミュニケーションが増える



主体的な部活動へ繋がる

# 監督の声（自由記述より）

- 運営が大変
- 審判が負担
- 日程がタイト



- 選手の満足感
- 選手の達成感
- 顧問同士の繋がり



今後の部活動指導に活かす

# 研究のまとめ（リーグ戦のメリット）

## バスケットボールの普及

他校の選手・顧問との交流

モチベーションUP

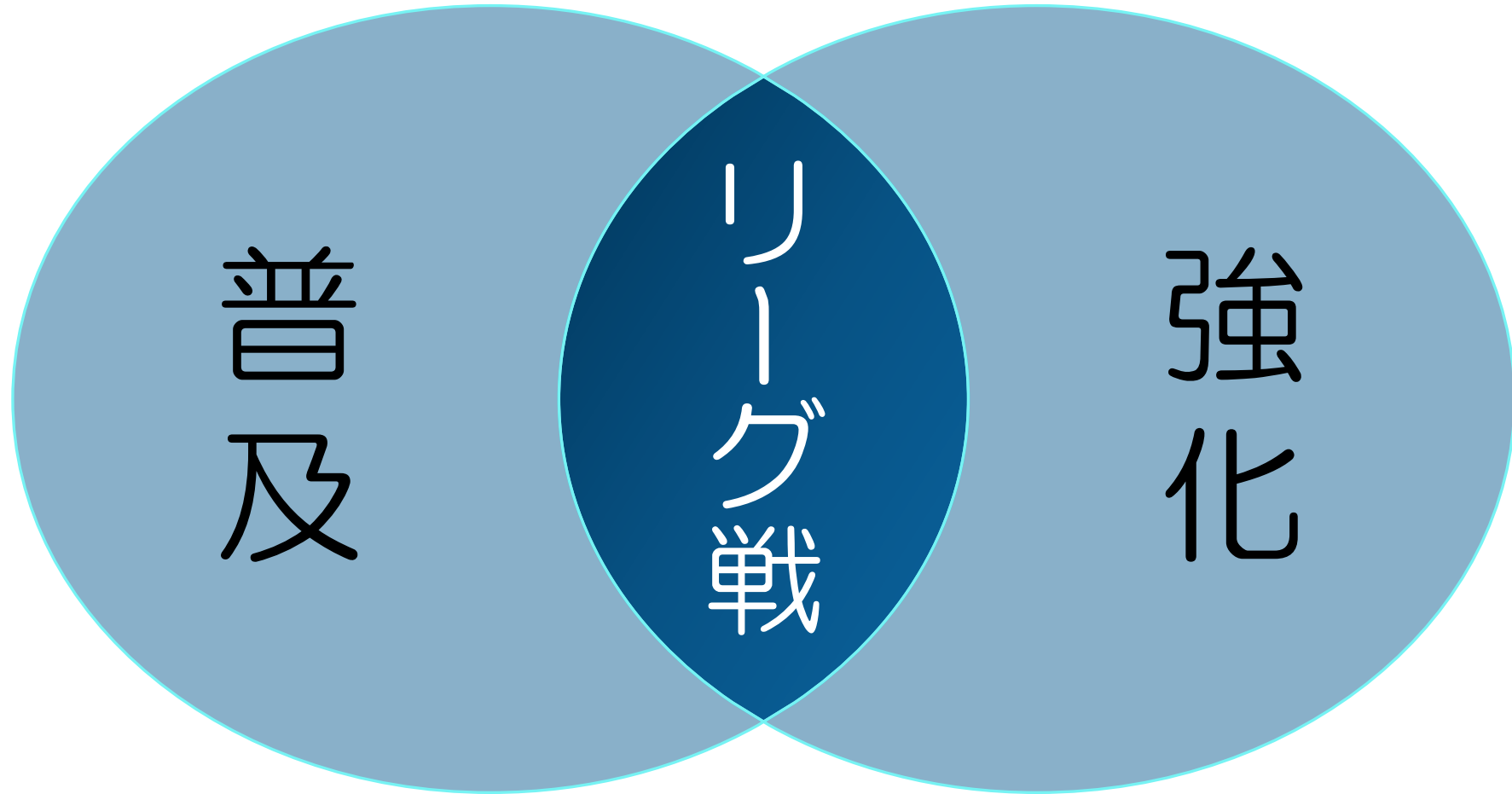
リーグ戦

練習の質の向上

目標の明確化

チームの強化

# 研究のまとめ（リーグ戦の位置づけ）



普及と強化の両方の側面を持つ貴重な機会



ご清聴ありがとうございました！



2024.11.17 リーグ戦3部順位決定トーナメントでの最後の集合写真